

報道関係者各位

2025年3月14日
日本空調サービス株式会社

日本空調サービス株式会社 「第4回 JRECO フロン対策格付け」にて A ランクを取得

～日本空調グループのフロン排出抑制への取り組みが評価される～

建物設備の保守・維持管理を手がける日本空調サービス株式会社(本社:名古屋市、代表取締役社長:依藤敏明)は、フロン類の適正な管理を推進する一般社団法人日本冷媒・環境保全機構(以下、JRECO)による、フロン排出抑制法への取り組みを評価する「第4回 JRECO フロン対策格付け」において、A ランク評価を取得しました。



第4回JRECOフロン対策格付け ～「フロン排出抑制法」遵守状況

日本空調グループでは「フロン排出抑制法」を遵守するべく、各事業所にある対象機器類の管理台帳を作成して、機器容量に応じた定期・簡易点検、整備を実施し、フロンガスの漏えい防止に取り組んでいます。JRECOは、今回東証プライム上場企業 1,641 社を対象にフロン排出抑制法への意識・理解度と取り組みを統合報告書やサステナビリティレポートを基に独自評価をおこない、A ランク取得企業は 94 社でした。

日本空調グループは、今回の評価を励みとし、今後も継続した法令遵守活動とともに機器更新時は環境負荷の低い冷媒を選定するなど、更なる漏えいフロン量の削減に取り組んでまいります。

■JRECO 調査結果概要

【調査方法】

2024年11月時点のプライム市場上場の1641社のホームページを対象に、フロン対策について機器の点検管理状況や算定漏えい量など法遵守の状況を、正しく記載しているか調査

【評価ランク】

- A:算定漏えい量、定期・簡易点検状況など適切に記載: 94 社
- B:法遵守の記載内容に一部不足がある: 37 社
- C:フロン排出抑制法の遵守の記載のみ、算定漏洩量のみ、あるいは機器点検の励行等の具体施策についてのみ記載している: 181 社
- D:フロンの記載はあるがオゾン層保護(特定フロンの対策)についてであったり、「フロン排出抑制法」を正確に理解した記載ではない(※): 6 社
- ※建設解体現場、製品からのフロン回収実績のみなど
- E:「フロン排出抑制法」記載全くなし、あるいは法の理解度なし: 1242 社
- 以上 合計 1560 社:有効対象社数

■JRECO「第4回 JRECO フロン対策格付け」について(画像利用、本文引用)

詳細 URL:https://www.jreco.or.jp/data/2024_Kakuduke_Ranking_0206.pdf

<本件に関するお問合せ先>

日本空調サービス株式会社 経営企画部
連絡先 052-773-2875